



川通信

おいしだ

第39号 平成24年6月
国土交通省 東北地方整備局
新庄河川事務所 大石田出張所

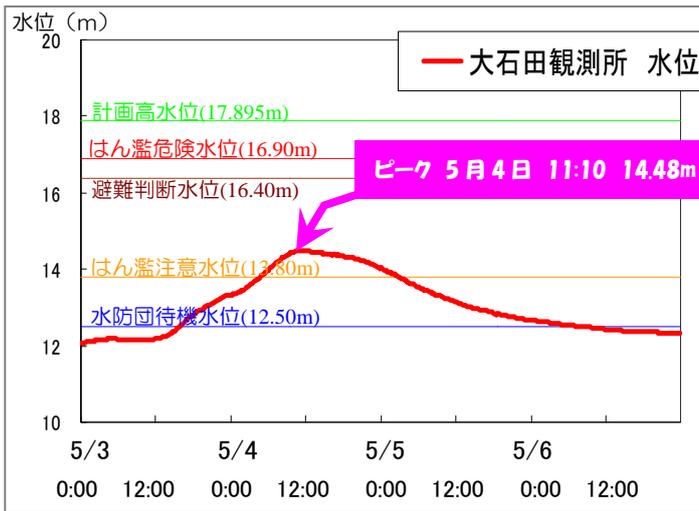
GW後半、天候大荒れ

大雨で最上川増水 一時はん濫注意水位を超える



5月3～5日、前線を伴った低気圧の影響で、県内は宮城県境などで大雨が降り続き、大石田出張所管内では、一時はん濫注意水位を超えました。新庄河川事務所では、3日18時に「注意体制」を設置し、

同22時20分に「警戒体制」に移行。最高水位は4日11時10分に「はん濫注意水位13.80m」より68cm高い14.48mを記録しました。



田畑や下河原公園などで冠水被害がでてしまいましたが、排水樋管操作員・水防団など多くの方のご活躍により被害を最小限に食い止めることができました。みなさん、長時間にわたりお疲れ様でした。

尚、点検の結果、大石田管内の堤防・河川施設において重大な損傷箇所はありませんでした。

CCTV (空間監視カメラ) による増水時の映像



※ 全25箇所で19箇所で出動。内16箇所でゲート開閉などの現場対応をしました。

豪雪対策 大石田の積雪量が観測史上最高を記録！

昨年度は、大石田町で正式に積雪の観測を開始した昭和34年以降で最高となる積雪267cmを記録し、住民の方々にとっては大変厳しい冬となりました。

大石田出張所では、この記録的な豪雪に対して下記のような対応で地域の負担軽減に努めてきました。

● 消流雪ポンプ稼働時間延長

大石田・横山地区で流雪溝を利用できる時間が延長となりました。

● 雪捨場使用期間の延長

丹生川・横山・大浦・川前・今宿地内の5箇所の雪捨場で使用期間を延長しました。

(当初) 3月31日 → (変更後) 4月30日



★ 航空写真 (平成 24 年 3 月撮影)

4月20日

安全利用点 GW前に安全確認！

堤防にまだ雪が残る中、河川敷の利用者が増えるゴールデンウィークを前に、安心して施設を利用いただけるように、県・市・町・警察・消防・最上川を愛する町民会議・河川愛護モニターなどの関係者14名で、危険な場所や不審物はないか「安全利用点検」を実施しました。

昨年度の豪雪で様々な施設に損傷がありましたが、改善が必要と指摘された箇所については、地域のみなさんが安心して利用できる様に、速やかに対応しました。

点検箇所 大石田船着場、親水公園、大石田特殊堤、横山特殊堤、
下河原公園、川原船着場、丹生川河川公園など



大石田特殊堤 瓦屋根



横山特殊堤 転落防止柵

5月30日

大石田地区流雪溝利用協力連合会 やまがたゆきみらい大賞を受賞！

「大石田地区流雪溝利用協力連合会」の活動実績が、雪国において先駆的で、他地域への良き事例として認められ表彰されました。

大変おめでとうございます。

表彰者：やまがたゆきみらい推進機構



庄司大石田町長

伊東会長

5月 は水防月間 高めよう！防災意識 主な取り組みについて



国土交通省では、水害から国民の生命と財産を守るため、国民全般に水防の重要性の普及を図り、水防に対する国民の理解を深め、広く協力を求めることにより、水害の未然防止又は軽減に資することを目的に、5月を水防月間と定め、各種取り組みを実施しています。

大石田出張所において水防月間に市町村や県と協働で実施した主な取り組みは下記のとおりです。

5月15日 **全国一斉** 洪水対応演習

梅雨・台風等の本格的な出水期を前に万全を期すため気象台・県・管内市町村等と連携した演習を実施しました。

(実施内容)

- ◎大石田特殊堤の破堤を想定し、被災箇所の調査、状況把握及び緊急復旧工法検討等の演習
- ◎CCTVを有効活用した施設点検・対応状況の確認演習
- ◎洪水予報、水防警報等の情報伝達演習



5月16・17日 許可工作物点検

大石田管内の揚水機場や樋管・橋梁の許可工作物に問題、異常箇所がないか、職員と施設管理者が合同で点検しました。

点検の結果、重大な問題箇所はありませんでした。



5月25日 重要水防合同巡視

洪水時において適切な対応が取れるよう、県・市・町・消防・消防団・区長など関係者約20名が、合同で大石田出張所管内の巡視を行いました。

漏水やのり面崩壊の恐れがある場所など水防上、特に注意しなければならない「重要水防箇所」8箇所を回り、大石田出張所長が説明しました。また、管内の水防資材倉庫も点検しました。



5月27日 **東北6県持ち回りの大規模演習** 最上川水防演習 今年山形県にて開催!!

南陽市の最上川河川敷において、「最上川水防演習」が開催されました。東日本大震災以降東北管内で行われる初の演習となり、**最上川流域19市町、山形県、国土交通省東北地方整備局の主催**で実施され、当日の参加者及び見学者は、県内外から約3,000人(内、水防団員約700名)となりました。

(演習内容)

- ・豪雨を想定した洪水対応演習・・・各種水防工法実演
- ・M7.7の大地震を想定し東日本大震災を踏まえた総合防災訓練
- ・東北6県の代表水防団による「第6回東北水防技術競技大会」

最優秀賞(南陽市)・・・山形県勢で初!



不法投棄はやめましょう！

河川敷にゴミを捨てないで！

融雪後の河川敷点検を行った際に、大石田管内において大量のタイヤが不法投棄されている現場を発見しました。

不法投棄は、「河川法」「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に違反する行為です。悪質な不法行為に対しては、警察に通報し原因者の特定を行います。

不法投棄はやめましょう！

☆ 不法投棄を発見した方は、ご連絡ください ☆



罰則があります!!!

- ◎ 河川法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3ヵ月以下の懲役又は20万円以下の罰金
- ◎ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律・・ 5年以下の懲役又は1千万円以下の罰金
(法人等の場合は3億円以下の罰金) に処せられる場合があります。

7月は河川愛護月間です

7月7日は川の日

大石田出張所では、河川を身近なものに感じて理解と関心を深めていただくために、小中学生を対象に「水生生物調査」「職場一日体験」などの取り組みを予定しています。



転入者挨拶

技術係長

今田陽介

(出身地) 新庄市 (趣味) 釣り



4月1日付けで技術係長となりました。私は、小中学生時代を大石田町(海谷)で過ごしており、色々懐かしく思い出しています。せっかく昔育った場所で仕事が出来るので、地域に密着した仕事が出来るように頑張りたいと思います。皆様よろしくお願い致します。

転出者挨拶

技術係長

岡崎正秀

(異動先) 酒田河川国道事務所 調査課



この度、4月1日付けで酒田市にありますが酒田河川国道事務所に異動になりました。大石田出張所には、平成22年度より2年間お世話になりました。

在籍した2年間で振り返ってみますと、昨年度実施しました堤防の築堤工事では1日約延べ300台によるダンプトラックによる土砂運搬作業があり、交通安全対策に不安がりましたが、地域の皆様のご協力により、無事に無事故・無災害にて工事を完成する事が出来、とても感謝しております。

また消流雪施設事業においても、取水口の土砂対策など地元の方にはご迷惑をお掛けしましたが、皆様の様々な意見やアドバイスを参考に土砂対策を講じたことで、課題を改善することが出来ました。2年間あっという間でしたが、現場で積んだ貴重な経験をこれからの業務に活かしていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

河川に関するご意見をお寄せ下さい

国土交通省 新庄河川事務所 大石田出張所 担当 阿部・鈴木

〒999-4113 大石田町大字今宿字麓の原466-2

TEL0237-35-2024 FAX0237-35-2354

<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou>

横山特殊堤より下流を眺めて

